

発表項目 (行事名)	「脱炭素型ビジネススタイル転換促進連続セミナー第2回」の開催について														
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者													
		発表場所													
	<p>道では、企業が脱炭素へ取り組むメリット等について理解を深めていただけるよう、道内の中小企業・小規模事業者を対象に「脱炭素型ビジネススタイル転換促進連続セミナー」を1月から開催しております。第2回目は次のとおり開催いたします。</p> <p>【開催方法】 会場及びオンライン配信 (Zoom)</p> <p>【内容】 第2回テーマ：脱炭素経営のビジネスの変化・未来</p> <p>【対象】 中小企業・小規模事業者</p> <p>【日時・会場】 ○第2回</p> <table border="1" data-bbox="480 1115 930 1413"> <tr> <td>2月13日(火曜日)14:30~16:15</td> <td>旭川市</td> </tr> <tr> <td>2月14日(水曜日)10:00~11:45</td> <td>北見市</td> </tr> <tr> <td>2月15日(木曜日)10:00~11:45</td> <td>釧路市</td> </tr> <tr> <td>2月16日(金曜日)10:00~11:45</td> <td>帯広市</td> </tr> <tr> <td>2月20日(火曜日)10:00~11:45</td> <td>札幌市</td> </tr> <tr> <td>2月21日(水曜日)10:00~11:45</td> <td>函館市</td> </tr> </table> <p>【申込方法】 web申込フォームでの受付となります。</p>			2月13日(火曜日)14:30~16:15	旭川市	2月14日(水曜日)10:00~11:45	北見市	2月15日(木曜日)10:00~11:45	釧路市	2月16日(金曜日)10:00~11:45	帯広市	2月20日(火曜日)10:00~11:45	札幌市	2月21日(水曜日)10:00~11:45	函館市
2月13日(火曜日)14:30~16:15	旭川市														
2月14日(水曜日)10:00~11:45	北見市														
2月15日(木曜日)10:00~11:45	釧路市														
2月16日(金曜日)10:00~11:45	帯広市														
2月20日(火曜日)10:00~11:45	札幌市														
2月21日(水曜日)10:00~11:45	函館市														
参 考	【添付資料】 「脱炭素型ビジネススタイル転換促進連続セミナー」チラシ														
報道(取材)に当たってのお願い	中小企業・小規模事業者による脱炭素に係る取組の加速化を図るため、広くセミナー開催をPRしたいと考えておりますので、積極的な報道をお願いいたします。														
他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 同時レク														
担当 (連絡先)	北海道 経済部 ゼロカーボン推進局 ゼロカーボン産業課 主幹 太田 正亮 TEL:011-206-7217 (内線:26-195)														

脱炭素型

ビジネススタイル転換促進連続セミナー

脱炭素に向けた動きが加速する中、道は国に先駆けて、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すことを宣言し、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を開始しました。

この脱炭素の潮流は、大企業を中心に自社だけでなく、取引企業にも温室効果ガスの排出削減を求める動きが強まっており、中小企業による経営戦略が欠かせません。

脱炭素型経営とは？

気候変動対策(≒脱炭素)の視点を織り込んだ企業経営のことで、経営リスク低減や成長チャンス、経営上の重要課題として全社を挙げて取り組むものです。

中小企業にとって成長のチャンスに！

- 01 **優位性の構築**
他社より早い取組で先進的な企業のイメージに！
- 02 **光熱費・燃料費の削減**
年々高騰する原材料費対策に！
- 03 **社員のモチベーション・人材獲得力向上**
サステナブルな企業へ従事したい人は年々増加！
- 04 **好条件での資金調達**
企業の長期的な期待値を図る指標にもなる！



講師

しんどう ゆうじ
進藤 勇治 氏



経歴 通商産業省に入省後、マサチューセッツ工科大学客員研究員、通産省国際研究協力企画官、東京大学特任教授等を歴任。環境・エネルギー問題、最近はカーボンニュートラルに関する講演も精力的に実施している。



メディア /

出演 フジテレビ:めざましテレビ/ニュースな晩餐会
テレビ東京:たけしのニッポンのミカタ!/ニュース・ファイン

脱炭素経営によるビジネスの変化・未来

企業に対して環境保全、温暖化対策が強く求められており、あらゆる業種において企業のビジネススタイルが変化しています。強力的に推進されている脱炭素・カーボンニュートラルの実現に向けて、これからの企業経営は大きく変わらざるを得ません。また、脱炭素に寄与できる製品やサービスを取り扱う企業にとっては、大きなビジネスチャンスが生じます。

【内容】

- ① 脱炭素経営の動向と企業の未来
- ② 脱炭素はまず省エネから
- ③ 再エネの導入で脱炭素
- ④ 行政の支援を活かし脱炭素経営

主催

北海道経済部ゼロカーボン推進局ゼロカーボン産業課ゼロカーボン産業係

お問い合わせ

ヒューマンアカデミー株式会社 脱炭素型ビジネススタイル転換促進事業運営事務局

TEL:011-222-7424 (平日9:30~17:30 ※年末年始を除く) FAX:011-222-1197

E-Mail:sapporo.human@gmail.com

第2回テーマ 脱炭素経営によるビジネスの変化・未来

1. 脱炭素経営の動向と企業の未来

現在、企業は脱炭素経営を求められています。省エネによる脱炭素は、燃料費の節約により企業利益に結びつき、企業の一層の発展につながります。

- 1) 脱炭素で変化する企業経営
- 2) 脱炭素、産業界の変化
- 3) 省エネは企業の利益に結び付く
- 4) 省エネで企業発展と様々なメリット

2. 脱炭素はまず省エネから

脱炭素はまず運用改善による省エネから始めることが大切です。さらに、省エネ診断を受けて設備導入による省エネは、大きなエネルギー節約効果が期待できます。

- 1) 省エネ診断について
- 2) 運用改善による省エネ事例
- 3) 設備導入による省エネ事例
- 4) 補助金活用による省エネ事例

3. 再エネの導入で脱炭素

太陽光発電、風力発電、バイオマス発電等の再エネの利用は脱炭素につながります。企業における導入事例を紹介いたします。

- 1) 再エネで節電と売電のメリット
- 2) 中小企業向け太陽光発電の事例
- 3) 風力・バイオマス発電の事例
- 4) 再エネ由来電力の購入やクレジットによるオフセットについて

4. 行政の支援を活かし脱炭素経営

行政の省エネ、再エネの補助金、助成金を活用することにより、脱炭素を達成できます。また、北海道省エネ・新エネ促進大賞の受賞事例を紹介いたします。

- 1) 自治体や国の補助金、助成金
- 2) 補助金や助成金の活用法
- 3) 北海道省エネ・新エネ促進大賞
- 4) 行政との連携・協働で脱炭素

旭川エリア

旭川勤労者福祉会館
旭川市6条通4丁目 小会議室B

2/13(火) 14:30~16:15

進藤 講師

北見エリア

北見市民会館
北見市常磐町2-1-10 7号室

2/14(水) 10:00~11:45

進藤 講師

釧路エリア

交流プラザさいわい
釧路市幸町9丁目1番地 会議室207

2/15(木) 10:00~11:45

進藤 講師

帯広エリア

帯広の森研修センター
帯広市南町南7線56-7

2/16(金) 10:00~11:45

進藤 講師

札幌エリア

北海道道民活動センター (かでの2・7)
札幌市中央区北2条西7丁目
730研修室

2/20(火) 10:00~11:45

進藤 講師

函館エリア

函館市勤労者総合福祉センター (サン・リフレ函館)
函館市大森町2番14号 中会議室

2/21(水) 10:00~11:45

進藤 講師

申し込み方法

どの地域でも受講可能です。

先着順

下記QRコードから必要事項を記載の上、お申込みください。

オンライン(Zoom)での参加方法について

お申込み頂いた後、返信メールよりZoomの視聴URL・入室パスワードをお送りさせていただきます。

申込期限

各会場開催日の3営業日前までにお申し込みください。

※応募者多数の場合はご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

お申込みの際に取得した個人情報本事業実施に関する以外には使用せず、厳重に管理します。

専用WEBサイトQRコード

